

2025 年 中学生 ごみアート国際コンテスト 計画書

2025 年 7 月 17 日 更新
NPO 法人 スプラタルカ

趣 旨

世界的な問題のひとつであるゴミ問題を改善する方法のひとつとして、ゴミを使った美術作品を制作して、その国際コンテストを実施し、改めてゴミ問題を考えてもらうきっかけとしたい。

また、こどもたちが、不要となったり捨てられたりしたゴミからも美術作品が生まれるという創造性を養う機会としたい。

ごみアート国際コンテスト 詳細

コンテストの運営

主催：NPO 法人 スプラタルカ

コンテスト開催日程

1. コンテスト企画・準備：2025 年 1 月～3 月
2. コンテスト案内・宣伝：2025 年 3 月～5 月
3. 参加申し込み期限（オンライン）：～7 月 31 日
4. 作品提出期限（オンライン）：～8 月 31 日
5. 作品審査（オンライン）：2025 年 9 月
6. 作品の審査結果発表・表彰（オンライン）

2025 年 10 月 13 日（月） ＊祝日

日本：	14:30 – 16:30	会場：読谷村文化センター
台湾・マレーシア：	13:30 – 15:30	会場：学校内
インドネシア：	12:30 – 14:30	会場：学校内

コンテスト参加者

＊各国の希望者 ＊中学生相当

1. 日本（沖縄）： 沖縄在住の中学生
2. 台湾（台南市）：新東國民中學（Sindong JHS）生徒
<https://www.sdjh.tn.edu.tw/index.php>
3. インドネシア（ジョグジャカルタ）：SMP Negeri 2 Yogyakarta 中学校 生徒
<https://smpn2yogya.sch.id/>

4. マレーシア（ペナン）：HSBM 中等学校 生徒

https://en.wikipedia.org/wiki/Bukit_Mertajam_High_School

コンテスト参加方法

1. 個人もしくはグループでの参加（グループ人数の上限：5名）
2. メールもしくはオンラインで申し込む。
* 先に申し込みを行い、その後作品を制作する。
3. 提出期限までに、作品を提出する。（オンラインでの提出）
4. 個人もしくはグループで、それぞれ 2 作品の作成が可能。
5. 作品を審査するために、作品の写真・映像を撮影する。また、作品についての概要を示す様式に記入する。（写真：10 枚以内、ビデオ：1 本 2 分以内）
* 審査用作品データの詳細な形式は、のちほど参加者に通知する。
6. 作品の大きさ：1 辺が 1 メートル以内程度
7. 作品の素材：特に制限を設けない。
* 注 1：「ごみ」とみなされる素材であること。
* 注 2：素材が危険物ではないこと。
8. テーマ：特に設定しない。
9. 作品に部門の区別はない。全ての作品を一括して審査する。



コンテスト審査方法

1. 作品自体は移動しない。（自宅保管、学校保管）
2. 作品の概要資料・写真・映像を元に審査する。
3. 制作者は、作品の詳細を、資料・写真・ビデオで記録し、応募する。
4. 制作者は、審査のため、作品の発表・説明をオンラインで行う。
5. 審査員は、各国から 2 名選出する。（主に学校の職員）
6. 応募多数の場合は、各国で一次審査をし、その上で上位作品のみを国際コンテストで審査する。
7. 最終的に、各国上位 3 作品、全体での上位 3 作品を決定する。
8. 上位作品には賞状と賞金・賞品を贈呈する。
9. 全作品はオンライン（公式サイト）で紹介する。
10. 審査結果発表・表彰は、オンラインで各会場から一堂に会して行う。

2025 年 10 月 13 日（月） 14:30 - 16:30 * 日本時間

コンテスト運営方法

1. 生徒による実行委員会を組織する。
2. 各国職員（スタッフ）による、運営委員会を組織する。
3. 生徒実行委員会には、各国から生徒数名が参加する。
4. 生徒実行委員会を中心に企画・運営を図る。
5. 生徒実行委員会は、定期的にビデオ通話で会議を行う。

6. 生徒実行委員会は、SNS（Teams）を通じて情報の共有や議論を行う。
7. 職員による運営委員会が、最終的な決定を行う。
8. 運営委員会は、SNS（Messenger）を通じて情報の共有や意思決定を行う。

コンテスト運営経費

1. 作品の制作費は基本的に本人が負担する。
2. 参加費は無料とする。
3. 写真・映像撮影は、本人もしくは運営側が行う。
4. 国際コンテスト（国内ではない）の賞状、賞金、賞品はスプラタルカが用意する。

コンテスト テーマ

特に設定しない。

審査結果発表・表彰 会場

期日：10月13日（月）＊祝日 14:30 - 16:30 ＊日本時間

会場：

日 本： 読谷村文化センター

台 湾： 学校内会場

インドネシア： 学校内会場

マレーシア： 学校内会場

- ビデオ通話を使った同時中継で表彰する（大型スクリーンに映す）。
- 日本側は、会場を解放し、保護者や見学者は会議を自由に見学できる。

問い合わせ先

NPO 法人 スプラタルカ

〒904-0305 沖縄県読谷村都屋 369 代表：本田勝也

info@supratarka.org

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

https://www.instagram.com/supratarka_official/

